

表 日常よく用いられる消毒薬：用途別

消毒薬		用途	手指・皮膚	皮膚・粘膜の創傷部位など	家具・器具・物品，病室	医療用具	衣類・リネン類	便・尿・吐物など
ヒト・環境・器具に用いる消毒薬	陽イオン界面活性剤	逆性石けん (第4級アンモニウム塩) 塩化ベンザルコニウム 塩化ベンゼトニウム	0.05～0.1% 本液に浸して洗い，滅菌ガーゼまたは布片で拭く。	皮膚・粘膜の創傷部位 0.01～0.025% 感染皮膚面 0.01% 腔洗浄 0.02～0.05%(塩化ベンザルコニウム) 0.025%(塩化ベンゼトニウム) 結膜のうの洗浄・消毒 0.01～0.05%(塩化ベンザルコニウム) 0.02%(塩化ベンゼトニウム) 口腔内の洗口 0.04%(塩化ベンゼトニウム)	0.05～0.2% 本液を布片で塗布・清拭，または噴霧。	0.1% 本液に10分間浸漬，または厳密に消毒する場合は2%炭酸ナトリウム水溶液で洗い，その後0.1%溶液中で15分間煮沸。 皮革製品，合成ゴム・合成樹脂製品，光学器具，鏡器具，塗装カテーテル等へは使用不可。 金属器具を長時間浸漬する時には0.1%溶液に防錆剤として0.5～1%の亜硝酸ナトリウムを添加。	0.1% 30分以上浸漬。	
	両性イオン界面活性剤	塩酸アルキルジアミノエチルグリシン アルキルポリアミノエチルグリシン	0.05～0.2% 本液で約5分間洗浄後，滅菌ガーゼまたは布片で拭く。	皮膚・粘膜の創傷部位 0.01～0.05%	0.05～0.2% (結核領域は0.2～0.5%) 本液を布片で塗布・清拭，または噴霧。	0.05～0.2% (結核領域は0.2～0.5%) 10～15分間浸漬。 金属製器具を長時間浸漬する時は，0.1～0.5%の割合で亜硝酸ナトリウムを添加すること。なお，銅製の器具は亜硝酸ナトリウムを添加しても腐食を防止できないので長時間浸漬は不可。	0.05～0.2% 15～30分以上浸漬。 (結核領域は0.2～0.5%，60分以上)	
	ビグアナイド系	グルコン酸クロルヘキシジン	0.1～0.5%	皮膚の創傷部位 0.05% 結膜のうの洗浄・消毒 0.05%以下 外陰・外性器の皮膚消毒 0.02%	0.05% 本液を布片で塗布・清拭，または噴霧。	0.1～0.5% 注射器やカテーテル等の神経や粘膜面に接触する可能性のある器具，および透析に用いるカテーテルは消毒後，滅菌精製水でよく洗い流した後に使用する。 金属器具を長時間浸漬する時には防錆剤として0.1%の亜硝酸ナトリウムを添加。	0.1～0.5% 30分以上浸漬。	
	アルコール系	消毒用エタノール イソプロパノール	原液 50～70%			原液 合成ゴム・合成樹脂製品，光学器具，鏡器具，塗装カテーテル等は変質することがあり，長時間の浸漬は不可。 金属器具を長時間浸漬する時には防錆剤として0.2～1%の亜硝酸ナトリウムを添加。 50～70%		
主にヒトに用いる消毒薬	ヨウ素系	ポビドンヨード ヨウ素 ヨードチンキ 希ヨードチンキ	7.5% 少量の水で摩擦し，よく泡立たせた後，流水で洗う。 皮膚表面の一般消毒 ヨードチンキは5～10倍希釈 希ヨードチンキは原液，または2～5倍希釈	皮膚・粘膜の創傷部位，感染皮膚面，熱傷皮膚面 10% 含嗽 7%の15～30倍希釈 創傷・潰瘍部位，歯肉・口腔粘膜 ヨードチンキは5～10倍希釈， 希ヨードチンキは原液，または2～5倍希釈				
	色素系	アクリノール		化膿局所 0.05～0.2% 含嗽 0.05～0.1%				
	水銀系	マーキュロクロム	皮膚表面の一般消毒 2～5%	創傷・潰瘍部位 0.2～2%				
	過酸化物系	オキシドール		創傷・潰瘍部位 原液，または2～3倍希釈 耳鼻咽喉 原液，または2～10倍希釈 口腔粘膜 原液，または2倍希釈 口内炎の洗口 10倍希釈				
	塩素系	次亜塩素酸ナトリウム	0.01～0.05%(100～500ppm) 本液に浸すか，清拭する。		0.02～0.05%(200～500ppm) 本液を布片で清拭。 金属腐食作用がある。金属器具，繊維製品，皮革製品，光学器具，鏡器具，塗装カテーテル等は変質することがあり，長時間の浸漬は不可。	0.02～0.05%(200～500ppm) 1分以上浸漬，または温溶液を用いて清拭。 金属腐食作用がある。金属器具，繊維製品，皮革製品，光学器具，鏡器具，塗装カテーテル等は変質することがあり，長時間の浸漬は不可。	0.02～0.05% (200～500ppm) 30分以上浸漬。 漂白作用がある。色物や，羊毛，絹，蛋白繊維は不可。	0.1～1% (1000～10000ppm)
主に環境に用いる	アルデヒド	グルタラール				0.5%，2%～3.5% 30分～1時間以上浸漬。 炭素鋼製品は24時間以上浸漬しない。 内視鏡消毒終了後は大量の水で十分に洗い流す。	2～3.5% 30分以上浸漬。	2% 2時間以上放置。

る 消 毒 薬	ド 系	ホルマリン			1～5% (ホルムアルデヒドとして) 浸漬，または清拭して2時間以上放置。 ホルムアルデヒドガス滅菌	1～5% (ホルムアルデヒドとして) 浸漬，または清拭して2時間以上放置。 ホルムアルデヒドガス滅菌		
	フ ェ ノ ール 系	クレゾール石けん液	0.5～1% (クレゾールとして)	腔洗浄 0.1% (クレゾールとして)	0.5～1% (クレゾールとして) 浸漬。	0.5～1% (クレゾールとして) 浸漬。 合成ゴム製品，合成樹脂製品，光学器具，鏡器具，塗装 カテーテル等には変質するものがあるので，使用不可。		1.5% (クレゾールとして) 2時間以上放置

注 意) 手指などの手洗いの場合は石けんで十分に洗浄後，水で石けん分を十分に洗い流した後に使用する。
血液や膿汁などの有機物が付着している場合には消毒薬の抗菌力が低下するので，十分に洗い流してから使用する。
塗布・清拭する時には，一方向へ行い，決して往復しないようにする。
浸漬する時には，器具等が完全に消毒薬に浸かるようにする。
繊維や布などは消毒薬を吸着するので，浸漬する場合は有効濃度以下にならないように注意する。